



# 平成21年1月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）

平成20年6月5日

上場会社名 不二電機工業株式会社 上場取引所 東証二部  
 コード番号 6654 URL <http://www.fujidk.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小西 正  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 総務グループ部長 (氏名) 福永 孝一 TEL (075)221-7978

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年1月期第1四半期の業績（平成20年2月1日～平成20年4月30日）

### (1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年1月期第1四半期	804	( 11.7)	140	( 21.9)	146	( 22.6)	85	( 25.2)
20年1月期第1四半期	720	( Δ1.7)	114	( Δ27.1)	119	( Δ25.6)	68	( Δ30.3)
20年1月期	3,067		516		544		314	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
21年1月期第1四半期	13.30	—
20年1月期第1四半期	10.62	—
20年1月期	48.77	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年1月期第1四半期	10,781	9,755	90.5	1,513.01
20年1月期第1四半期	10,665	9,614	90.1	1,491.15
20年1月期	10,648	9,752	91.6	1,512.50

### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年1月期第1四半期	223	△54	△81	694
20年1月期第1四半期	△107	△46	△122	467
20年1月期	242	△174	△205	606

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
20年1月期	10.00	15.00	25.00
21年1月期			25.00
21年1月期(予想)	10.00	15.00	

## 3. 平成21年1月期の業績予想(平成20年2月1日～平成21年1月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	1,589	( 5.2 )	186	( Δ31.6 )	199	( Δ30.1 )	118	( Δ29.1 )	18.38
通 期	3,250	( 6.0 )	427	( Δ17.2 )	452	( Δ16.9 )	269	( Δ14.5 )	41.72

## 4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 経営成績に関する定性的情報

#### ① 全般的概況

当第1四半期におけるわが国経済は、米国経済の減速、急激な円高・ドル安に加え、原材料価格の高騰、住宅投資の落ち込みなどの影響により、景気は足踏み状態が続きました。

当社製品の主要ユーザーである重電メーカーは、国内電力会社の設備投資が好調なほか、海外でも、発電所の新設など、米国、欧州、中近東、中国、東南アジアなどの国・地域における電力関連事業や、鉄道整備事業が活発に進められていることから受注を増やしております。

このような状況のもとで、当社は、電力業界向けに開発した配線脱落防止端子台をはじめ、電力を中心とする重電機器市場で順調に売上を伸ばし、海外市場向けも好調に推移したことから、当第1四半期の売上高は804百万円（前年同期比11.7%増）となりました。

また、利益面におきましては、生産の効率化、徹底した経費節減など、原材料の値上りや販売費及び一般管理費の上昇を極力抑える努力を重ねた結果、営業利益は140百万円（前年同期比21.9%増）、経常利益は146百万円（前年同期比22.6%増）、四半期純利益は85百万円（前年同期比25.2%増）となりました。

#### ② 製品分類別概況

##### ・制御用開閉器

配電自動化子局の遠方制御器用スイッチをはじめ、主力のカムスイッチが好調に推移したことから、売上高は222百万円（前年同期比9.9%増）となりました。

##### ・接続機器

受変電設備の遮断器用角形コネクタは低調に推移いたしました。電力向けサージアブソーバ端子台や配線脱落防止端子台、国内及び海外の配電盤向けの試験用端子が好調に推移したことから、売上高は334百万円（前年同期比11.2%増）となりました。

##### ・表示灯・表示器

電磁式表示器は、落下式故障表示器が前年同期を上回り、表示器マクリットも堅調に推移いたしました。丸形LED式表示灯は国内の競争激化により低調に推移したことから、売上高は116百万円（前年同期比0.8%増）となりました。

##### ・電子応用機器

電力及び電鉄各社の変電設備向けのI/Oターミナルや新型のアナンシェータが好調に推移したことから、売上高は131百万円（前年同期比29.2%増）となりました。

### 2. 財政状態に関する定性的情報

#### ① 財政状態

当第1四半期における総資産は、前事業年度末比132百万円増加し、10,781百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加87百万円、売掛金の増加36百万円、投資その他の資産516百万円の増加及び有価証券の減少498百万円等によるものであります。

負債は、前事業年度末比129百万円増加し、1,025百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加37百万円、ならびに未払法人税等52百万円及び賞与引当金33百万円を含む流動負債「その他」100百万円の増加等によるものであります。

純資産は、前事業年度末比3百万円増加し、9,755百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金14百万円の増加及び利益剰余金10百万円の減少によるものであります。

② キャッシュ・フロー

当第 1 四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動の結果得られた資金で投資活動及び財務活動の資金を賄った結果、前第 1 四半期末に比べ226百万円増加し、当第 1 四半期末には694百万円となりました。

また当第 1 四半期における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第 1 四半期において営業活動による資金の増加は、223百万円（前年同期は107百万円の減少）となりました。

主なプラス要因は、税引前四半期純利益146百万円、減価償却費48百万円及び仕入債務の増加額28百万円等であり、主なマイナス要因は、売上債権の増加額20百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第 1 四半期において投資活動による資金の減少は、54百万円（前年同期比16.9%増）となりました。主な要因は、新製品の金型製作をはじめとする金型投資25百万円及び電源装置18百万円を含む有形固定資産の取得による支出53百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第 1 四半期において財務活動による資金の減少は、81百万円（前年同期比33.5%減）となりました。要因は、配当金の支払額81百万円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

国内では、電力業界の設備投資が好調に推移し、海外でも発電をはじめとする電力関連事業や鉄道関連事業、海水淡水化事業などインフラ整備事業が活発に進められ、重電機器の需要は増加しております。

このような状況のもと、当社は重電機器市場において、電力業界向けに開発した配線脱落防止端子台の販売が好調に推移しているのをはじめ、カムスイッチや試験用端子、電力及び電鉄会社の変電所向け I/Oターミナルなどが売上増に寄与すると期待しております。

また、一般産業向けの省配線電気制御機器「TERMINAL-COM シリーズ」は、当事業年度中に販売を軌道に乗せる方針で営業活動に取り組んでおります。

当第 1 四半期は、売上高、営業利益、経常利益及び四半期純利益とも前年同期比実績ならびに期初の計画を上回って順調に推移しておりますが、原材料価格や外注加工費の上昇など利益圧迫要因に対し予断を許さない状況にあり、現時点では平成20年 3 月 14 日に公表した中間期及び通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・ たな卸資産の計上は、実地たな卸を省略し帳簿たな卸高によっております。
- ・ 法人税等の税金費用の計上については、法定実効税率をベースとした計算を行っております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

## 5. (要約) 四半期財務諸表

## (1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円未満切捨、%)

科目	前年同四半期末 (平成20年1月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成21年1月期 第1四半期末)		増減		(参考) 前期末 (平成20年1月期末)
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額
(資産の部)							
I 流動資産							
1. 現金及び預金	4,337,521		4,564,206		226,684	5.2	4,476,448
2. 受取手形	291,168		279,973		△11,194	△3.8	296,183
3. 売掛金	849,979		895,929		45,949	5.4	859,289
4. 有価証券	1,238,235		1,139,233		△99,001	△8.0	1,638,162
5. たな卸資産	772,231		735,945		△36,285	△4.7	725,353
6. その他	79,686		57,271		△22,414	△28.1	55,717
7. 貸倒引当金	△1,843		△1,430		413	△22.4	△1,397
流動資産合計	7,566,979	71.0	7,671,130	71.2	104,151	1.4	8,049,757
II 固定資産							
1. 有形固定資産	1,905,703		1,872,127		△33,576	△1.8	1,876,069
2. 無形固定資産	17,567		14,225		△3,342	△19.0	15,826
3. 投資その他の資産	1,174,874		1,223,822		48,948	4.2	706,828
固定資産合計	3,098,145	29.0	3,110,174	28.8	12,029	0.4	2,598,724
資産合計	10,665,124	100.0	10,781,305	100.0	116,181	1.1	10,648,481
(負債の部)							
I 流動負債							
1. 支払手形	352,788		315,595		△37,192	△10.5	325,133
2. 買掛金	95,975		111,852		15,877	16.5	74,181
3. 短期借入金	180,000		180,000		—	—	180,000
4. その他	339,267		299,240		△40,027	△11.8	198,699
流動負債合計	968,032	9.1	906,689	8.4	△61,342	△6.3	778,014
II 固定負債							
1. 役員退職慰労引当金	47,341		43,121		△4,220	△8.9	51,862
2. その他	35,245		76,078		40,833	115.9	66,458
固定負債合計	82,586	0.8	119,199	1.1	36,613	44.3	118,320
負債合計	1,050,618	9.9	1,025,889	9.5	△24,729	△2.4	896,335
(純資産の部)							
I 株主資本							
1. 資本金	1,087,250	10.2	1,087,250	10.1	—	—	1,087,250
2. 資本剰余金	1,704,240	16.0	1,704,240	15.8	—	—	1,704,240
3. 利益剰余金	6,766,465	63.4	6,936,980	64.3	170,514	2.5	6,947,945
4. 自己株式	△113,229	△1.1	△113,229	△1.0	—	—	△113,229
株主資本合計	9,444,725	88.5	9,615,240	89.2	170,514	1.8	9,626,205
II 評価・換算差額等							
1. その他有価証券評価差額金	169,780	1.6	140,175	1.3	△29,604	△17.4	125,940
評価・換算差額等合計	169,780	1.6	140,175	1.3	△29,604	△17.4	125,940
純資産合計	9,614,506	90.1	9,755,416	90.5	140,910	1.5	9,752,145
負債純資産合計	10,665,124	100.0	10,781,305	100.0	116,181	1.1	10,648,481

## (2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円未満切捨、%)

科目	前年同四半期 (平成20年1月期 第1四半期)		当四半期 (平成21年1月期 第1四半期)		増減		(参考) 前期 (平成20年1月期)
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額
I 売上高	720,539	100.0	804,981	100.0	84,442	11.7	3,067,432
II 売上原価	417,493	57.9	470,786	58.5	53,293	12.8	1,805,610
売上総利益	303,045	42.1	334,194	41.5	31,149	10.3	1,261,821
III 販売費及び一般管理費	188,202	26.2	194,175	24.1	5,972	3.2	745,205
営業利益	114,842	15.9	140,019	17.4	25,177	21.9	516,616
IV 営業外収益	5,015	0.7	6,831	0.8	1,815	36.2	31,454
V 営業外費用	728	0.1	832	0.1	103	14.2	3,258
経常利益	119,129	16.5	146,018	18.1	26,889	22.6	544,812
VI 特別利益	—	—	—	—	—	—	421
VII 特別損失	273	0.0	13	0.0	△259	△95.1	9,730
税引前四半期(当期)純利益	118,855	16.5	146,005	18.1	27,149	22.8	535,502
税金費用	50,360	7.0	60,254	7.4	9,894	19.6	221,050
四半期(当期)純利益	68,495	9.5	85,750	10.7	17,254	25.2	314,452

## (3) (要約) 四半期株主資本等変動計算書

前年同四半期 (自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日)

(単位：千円未満切捨)

	株 主 資 本					評価・換算 差 額 等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合 計	その他有価証 券評価差額金	
平成19年1月31日残高	1,087,250	1,704,240	6,839,819	△113,229	9,518,079	160,797	9,678,876
四半期中の変動額							
剰余金の配当			△141,849		△141,849		△141,849
四半期純利益			68,495		68,495		68,495
株主資本以外の項目 の四半期中の変動額 (純額)						8,983	8,983
四半期中の変動額合計	—	—	△73,353	—	△73,353	8,983	△64,370
平成19年4月30日残高	1,087,250	1,704,240	6,766,465	△113,229	9,444,725	169,780	9,614,506

当四半期(自 平成20年2月1日 至 平成20年4月30日)

(単位:千円未満切捨)

	株 主 資 本					評価・換算 差 額 等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合 計	その他有価証 券評価差額金	
平成20年1月31日残高	1,087,250	1,704,240	6,947,945	△113,229	9,626,205	125,940	9,752,145
四半期中の変動額							
剰余金の配当			△96,715		△96,715		△96,715
四半期純利益			85,750		85,750		85,750
株主資本以外の項目 の四半期中の変動額 (純額)						14,235	14,235
四半期中の変動額合計	—	—	△10,965	—	△10,965	14,235	3,270
平成20年4月30日残高	1,087,250	1,704,240	6,936,980	△113,229	9,615,240	140,175	9,755,416

前期(自 平成19年2月1日 至 平成20年1月31日)

(単位:千円未満切捨)

	株 主 資 本					評価・換算 差 額 等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合 計	その他有価証 券評価差額金	
平成19年1月31日残高	1,087,250	1,704,240	6,839,819	△113,229	9,518,079	160,797	9,678,876
事業年度中の変動額							
剰余金の配当			△206,326		△206,326		△206,326
当期純利益			314,452		314,452		314,452
株主資本以外の項目 の事業年度中の変動額 (純額)						△34,857	△34,857
事業年度中の変動額合計	—	—	108,126	—	108,126	△34,857	73,268
平成20年1月31日残高	1,087,250	1,704,240	6,947,945	△113,229	9,626,205	125,940	9,752,145

## (4) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円未満切捨)

	前年同四半期 (平成20年1月期 第1四半期)	当四半期 (平成21年1月期 第1四半期)	(参考) 前期 (平成20年1月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	118,855	146,005	535,502
減価償却費	39,703	48,875	192,120
貸倒引当金の増減額(減少:△)	25	32	△421
役員賞与引当金の増減額(減少:△)	△15,810	△14,344	△2,525
役員退職慰労引当金の増減額(減少:△)	△158,549	△8,741	△154,028
受取利息及び配当金	△3,698	△5,496	△24,633
支払利息	728	832	3,258
有形固定資産除却損	273	13	9,730
売上債権の増減額(増加:△)	△19,966	△20,431	△34,289
たな卸資産の増減額(増加:△)	△40,271	△10,592	6,606
仕入債務の増減額(減少:△)	△5,336	28,133	△54,785
その他の	103,602	59,433	9,192
小 計	19,555	223,721	485,728
利息及び配当金の受取額	4,978	7,618	20,046
利息の支払額	△552	△869	△3,299
法人税等の支払額	△131,332	△7,315	△259,697
営業活動によるキャッシュ・フロー	△107,351	223,154	242,778
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△3,520,000	△3,520,000	△7,740,000
定期預金の払戻による収入	3,520,000	3,520,000	7,740,000
有価証券の取得による支出	—	—	△737,336
有価証券の売却による収入	—	500,000	740,000
有形固定資産の取得による支出	△46,067	△53,765	△170,096
無形固定資産の取得による支出	—	—	△5,649
投資有価証券の取得による支出	—	△500,129	—
その他の	△240	△240	△1,100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△46,308	△54,135	△174,182
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
配当金の支払額	△122,241	△81,261	△205,570
財務活動によるキャッシュ・フロー	△122,241	△81,261	△205,570
IV. 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△275,901	87,757	△136,974
V. 現金及び現金同等物の期首残高	743,423	606,448	743,423
VI. 現金及び現金同等物の期末残高	467,521	694,206	606,448

## (5) 受注及び販売の状況

## [受注状況]

当第1四半期における受注状況を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

(単位：千円未満切捨)

製品分類	前年同四半期 (平成20年1月期 第1四半期)		当四半期 (平成21年1月期 第1四半期)				(参考) 前期 (平成20年1月期)	
	受注高	受注残高	受注高	前年 同期比	受注残高	前年 同期比	受注高	受注残高
	千円	千円	千円	%	千円	%	千円	千円
制御用開閉器	205,108	98,774	246,542	20.2	122,715	24.2	861,892	98,284
接続機器	317,561	103,473	343,232	8.1	109,130	5.5	1,313,913	100,322
表示灯・表示器	138,808	55,924	122,752	△11.6	44,559	△20.3	480,002	38,788
電子応用機器	135,144	95,786	134,999	△0.1	97,734	2.0	465,342	94,198
合計	796,621	353,958	847,527	6.4	374,140	5.7	3,121,151	331,594

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。  
 2. 前年同期比は、対前年同四半期増減率を示しております。  
 3. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

## [販売状況]

① 当第1四半期における販売実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

(単位：千円未満切捨)

製品分類	前年同四半期 (平成20年1月期 第1四半期)		当四半期 (平成21年1月期 第1四半期)			(参考) 前期 (平成20年1月期)	
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年 同期比	売上高	構成比
	千円	%	千円	%	%	千円	%
制御用開閉器	202,071	28.1	222,112	27.6	9.9	859,344	28.0
接続機器	300,637	41.7	334,423	41.6	11.2	1,300,141	42.4
表示灯・表示器	116,092	16.1	116,982	14.5	0.8	474,421	15.5
電子応用機器	101,737	14.1	131,463	16.3	29.2	433,524	14.1
合計	720,539	100.0	804,981	100.0	11.7	3,067,432	100.0

- (注) 1. 前年同期比は、対前年同四半期増減率を示しております。  
 2. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

② 当第1四半期における販売実績を販路別に示すと、次のとおりであります。

(単位：千円未満切捨)

販路	前年同四半期 (平成20年1月期 第1四半期)		当四半期 (平成21年1月期 第1四半期)			(参考) 前期 (平成20年1月期)	
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年 同期比	売上高	構成比
	千円	%	千円	%	%	千円	%
メーカー	470,252	65.3	540,895	67.2	15.0	2,003,048	65.3
国内向け商社	183,147	25.4	181,906	22.6	△0.7	742,385	24.2
海外向け商社	67,138	9.3	82,180	10.2	22.4	321,998	10.5
合計	720,539	100.0	804,981	100.0	11.7	3,067,432	100.0

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。  
 2. 前年同期比は、対前年同四半期増減率を示しております。  
 3. 上記金額には消費税等は含まれておりません。  
 4. 海外向け商社の主要な輸出先及び輸出販売高及び割合は、次のとおりであります。

(単位：千円未満切捨)

輸出先	前年同四半期 (平成20年1月期 第1四半期)		当四半期 (平成21年1月期 第1四半期)			(参考) 前期 (平成20年1月期)	
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年 同期比	売上高	構成比
	千円	%	千円	%	%	千円	%
東南アジア	25,220	37.5	34,239	41.7	35.8	125,377	38.9
中近東	26,169	39.0	35,987	43.8	37.5	104,631	32.5
中国	15,749	23.5	11,952	14.5	△24.1	91,989	28.6
合計	67,138	100.0	82,180	100.0	22.4	321,998	100.0

以上